

式 辞（定時制）

本日ここに、令和6年度北海道網走南ヶ丘高等学校定時制課程の入学式を挙行するに当たり、定時制教育振興会会長 高石 一 様、黎明会会長 米村喜和 様をはじめ御来賓、並びに保護者の皆様の御臨席をいただき、厚く御礼申し上げます。ただ今、入学を許可された新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、心から歓迎をいたします。

今、皆さんは大きな期待と不安で胸が一杯のことと思いますが、これから始まる高校生活の最も大切な目標は、急激に変化する時代の中で、一人一人が自分の良さや可能性を認識し、様々な社会変化を乗り越えることができる資質・能力を身につけることにあります。第一步を踏み出すに当たり、皆さんに、心に留めておいて欲しいことを二つお話しします。

一つ目は、「自ら一步踏み出す行動力」を身に付けてほしいということです。定時制での学校生活は、自ら課題を設定し、自ら解決する力を付けて乗り越えて行かなくてはなりません。しかし、それは決して簡単ではなく、一人では乗り越えることができません。本校での様々な 教育活動をとおして、友人や先輩、家族、地域の方々、そして先生方から様々な支援を得ながら、自分で答えを見つけ、勇気を持って踏み出し、責任ある行動がとれる力を見につけてください。二つ目は、様々な人たちとの触れ合いを通じて豊かな人間性を身に付けて欲しいということです。皆さんがこれから、有意義な高校生活を送るために、まず大切なのは、今ここにいる仲間と良好な人間関係を築き、学校生活の基盤となる皆さんのクラスを、一人ひとりにとって安心して居心地のいい場所になるよう、全員で協力して作り上げることです。そのために必要なのは、相手を尊重する心や思いやる心です。また、一人ひとり違っている個性をお互いに受け止め、認め合う豊かな心です。この網走南ヶ丘高校定時制での一日一日を大切に、ここにいる全員が笑顔と感動に満ちた卒業式を迎えられるよう、高校生活の中で起こる様々な出来事を皆で励まし合い、支え合って乗り越えて行っていきたいと思っています。本校の教職員も、これからの高校生活で、皆さんが夢や目標に向かってしっかりと歩むことができるよう、心から願い、全力で支援していきます。

結びになりますが、保護者の皆様、大切なお子様を、今日からお預かりいたします。皆様と十分に連携を図りながら、一層信頼される学校を目指して、教職員一同、一丸となって、教育活動に 努めて参ります。御来賓、保護者の皆様に、本校への変わらぬ御理解と御支援をお願い申し上げ、新入生の皆さんの大いなる健闘を心から期待し、式辞といたします。

令和六年四月八日

北海道網走南ヶ丘高等学校長

興 田 顕 規